

平成29年9月25日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成29年9月25日（月）午後1時55分から午後3時30分

開催場所 美祢図書館「視聴覚室」

出席委員

岡崎 堅次	教育長
前田 耕次	教育長職務代理者
秋山 信登	委員
金子 明美	委員
山本亜由美	委員

5人

出席教育委員会事務局職員

金子 彰	事務局長
千々松雅幸	〃 教育総務課長
長谷川 裕	〃 学校教育課長
西村 明久	〃 生涯学習スポーツ推進課長
井上 辰巳	〃 文化財保護課長
中島 幹晃	〃 学校教育課主幹
石川 博之	〃 美東事務所長
村田 活稔	〃 秋芳事務所長
田中 義和	〃 生涯学習スポーツ推進課長補佐
野尻 悟	〃 教育総務課長補佐
宮川 修	〃 学校教育課長係長

11人

開 会

岡崎教育長

午後1時55分 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に金子委員、前田委員を指名する。

岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

8月29日(火)、ふるさと人材育成事業の報告を市長へ行った。カナダは3名、台湾は10名が参加した。

8月31日(木)、9月1日(金)、9月議会の一般問があった。

9月9日(土)、豊田前小学校と市内7校の中学校運動会が実施された。

9月13日(水)、9回目の秋芳北部地域統合小学校開校準備協議会があり、制服、閉校式・開校式の日程についての話し合いが行われた。

9月16日(土)、重安小学校の運動会が台風18号の接近のため体育館で開催された。延期になった大田小学校と淳美小学校は9月18日(月)に運動会を行った。同日、2回目のイングリッシュ・ビレッジがあり、市民会館で英検に向けての面接や筆記試験のトレーニングを実施した。

9月22日(金)、美祢・山梨子ども交流事業の報告会を行った。

以上で報告を終わる。

岡崎教育長

議案第1号「美祢市家庭教育支援チーム寄り添い応援隊設置要綱の制定」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

保護者が安心して家庭教育を行うことができるよう、地域人材を活用した支援チームを組織して、家庭教育に関する悩みを持っている保護者に対して相談の対応や、情報の提供等の支援を行うものである。

対象者は、美祢市立小・中学校に通学する児童生徒及び保護者。活動内容は、小学校は就学時健康診断時、中学校は入学説明会時に、支援チームの委員が赴いての相談対応や電話対応、県教育委員会が主催される「家庭教育アドバイザー養成講座」等の研修会への参加を予定している。また、教育委員会生涯学習スポーツ推進課の担当者も電話対応を行う。

支援チーム員は、退職者を含む学校関係者、保育関係者、主任児童員、児童相談員、家庭教育アドバイザー養成講座を修了された方等を委員として活動をしていく。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

非常勤職員も公務災害の対象になるのか。

西村生涯学習スポーツ推進課長

委員の方々については委嘱して任命するので対象になる。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第1号は承認される。

岡崎教育長

議案第2号「美祢市家庭教育支援チーム寄り添い応援隊委員の委嘱」について説明を求める。

西村生涯学習スポーツ推進課長

先ほど承認いただいた美祢市家庭教育支援チーム寄り添い応援隊の設置要綱に基づき、委員を委嘱するものである。

期間については平成29年8月28日から平成30年3月31日まで。委員については、宮崎芳子さん、上利真澄さん、田中和代さん、安倍悦子さんの4名に委嘱し、応援隊の実行をしていきたい。

岡崎教育長

委員に質疑を求める。

秋山委員

当面はいいと思うが、将来的には秋芳町の委員が1人必要だと思う。

岡崎教育長

他に質疑がないことを確認し、議案第2号は承認される。

続いて、協議報告を各課から求める。

千々松教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の4点について報告する。

・秋芳北部地域統合小学校開校準備協議会について

9月13日に嘉万公民館で第9回目の協議会を開催した。制服、閉校式・開校式の日程等を承認いただいた。閉校式は来年の3月25日(日)、別府小学校を9時から、嘉万小学校を11時からである。開校式は4月7日(日)10時からの予定である。また時期が来たらご案内したい。制服は決まった現物を見ていただきたい。

・総合教育会議について

市長が招集されるものであるが、昨年11月に開催している。その時には教育環境の整備について、地域教育の充実ということで意見交換をしていただ

いた。総合教育会議は、教育委員会と市長の権限が重なる部分があるのでその部分を調整しようという意味合いもある。またテーマについて考えていただきたい。

- ・市町村教育委員会研究協議会（第2ブロック）について

前回日程をお伝えしているが、11月16、17日沖縄県で開催される。初日の16日、13時から開会行事、行政説明があり、基調講演、パネルディスカッションがある。翌日、事例発表・研究協議ということで3つの分科会に分かれて協議が行われる。希望分科会について伺いたい。

- ・赤郷小の統合に向けた動きについて

赤郷小の統合について意見交換を行う。

長谷川学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の3点について報告をする。

- ・通学支援（案）について

このことについて前回の説明を基に何か意見があれば聞いておきたい。

- ・県の移動教育委員会会議について

10月20日14時から来福センターで開催される。委員の出席をお願いしたい。

- ・全国学力・学習状況調査の結果について

資料を基に説明を行う。

西村生涯学習スポーツ推進課長

特になし。

井上文化財保護課長

文化財保護課に関する事項として次の1点について案内をする。

- ・銅山まつりについて

毎年10月の第4日曜日に開催しており、今年は22日(日)を予定している。例年と変わった点は、第1点が選挙とぶつかる可能性が高くなったということである。次に、昨年まではカルストウォークと同時開催で長いコースは銅山まつりの会場を横切る形であったが、カルストウォークが1週間後に開催されることとなり、今年はウォークの参加者が銅山まつりの会場へという仕組みは無くなっている。ただ、例年美東中学校の1年生が体験学習で参加していたが、今年から1年生に加え、昨年参加した2年生がボランティアスタッフとして、銅山探索ツアーガイドや、凧づくりの指導者の助手、鑄造体験の助手等として参加する新たな取組みを行う予定にしている。3年生は修学旅行で東大寺に行く。1～3年生それぞれが銅山に関する学習をするという仕組みを今年から作りたいということで、現在準備を進めている。

石川美東事務所長

特になし。

村田秋芳事務所長

秋芳事務所に関する事項として次の2点について報告をする。

- ・公民館テニスについて

小学生・中学生の生徒・児童がテニスを通して交流することを目的に8月5日に2回目の公民館テニスを開催した。秋吉小学校の児童2名が参加し、秋芳中のテニス部に入りたいという意向を聞くことができた。

- ・夏休み宿題解決塾について

8月23日に開催した。当日は、教える側の中学生が7名、教えられる小学生が12名、保護者が2名参加した。教える中学生自身も宿題を持ってきており、午前中は教育長を始め教育関係者がたくさん来館され中学生の指導もしていただいた。同時に絵画教室も開催し、当日の間にポスター1枚を書き上げた児童が2名いた。当日は出入りの時間は自由としたが、開始から最終4時までみっちりドリルを実施した小学生が1名いた。参加した関係者から来年も是非開催して欲しいという希望もあり、機会あれば開催していきたい。

山本委員

夏休み宿題解決塾だが、来年の希望で読書感想文を是非組み入れて欲しい。子どもが一番てこずっていたので教えてくれる人がいたらいいと思う。「こういう風に書きましよう」という文章はもらったが、それでは教えきれないので教えてくれる人がいれば助かる。

村田秋芳事務所長

来年、読書感想文を組み入れるとすれば、2回の開催が必要になると考える。先に、読み方、読むこと、本そのものへの興味を教える人が必要になる。その日のうちに本は読めないで、全く読まない子にはあらずじや面白かったところを読んだ経験のある中学生、もしくは大人が教えるということをした後、23日頃にもう一度開催する。あただけ書いたものを持ってくるといったことが想定できるが、そういう意見を是非取り入れていきたいと思う。

金子事務局長

- ・平成29年度 教育委員会事務事業評価について

平成29年度の教育委員会事務事業の点検評価の最終評価をしていただきたい。この点検評価については、6月28日の教育委員会議で承認いただいた実施方針に基づいて、「事務事業評価及び今後の方向性」を作成した。評価の流れについては、まず所管課において今年度の評価対象事業の選定をし、第一次評価を行った。平成28年度の点検評価対象事業については64事業あったが、平成27年度を以て完了した事業、世界ジオパーク推進課が観光商工部に所管換になったということ等により、6事業削除し、28年度から新たに実施した1事業を追加し、今年度の評価対象事業を59事業にした。追加をした事業については6番の美祢ジオパーク学習推進事業である。1事業名称を変更したものは45番で、平成27年度までMine秋吉台高原マラソン開催事業とし

ていたが昨年度からMine秋吉台ジオパークマラソンに名称を変更したものである。次に、「法律に基づき学識経験を有する者の知見を活用するものとする」と規定をされていることから、8月28日、9月15日に点検評価委員（前田委員、野原委員、三浦委員）3名に出席いただき点検評価委員会を開催した。第1回目の委員会においては各管轄長が評価対象事業について説明し、委員から質問を受けた。第2回目の委員会において、出していただいた知見について各委員から説明をいただき事務局の考えとすり合わせをし、事務事業評価及び今後の方向性案を作成した。この事務事業評価については教育委員会において最終的に評価をいただくということになるので、本日意見をいただきたい。

岡崎教育長

委員に意見を求める。

特に意見がないことを確認し、承認される。

金子事務局長

承認ということで、最終評価していただいたとしてよいか。最終的に報告書の中に評価表が一部として加わる形になり、報告書については10月の教育委員会会議で議案として提出し承認していただく流れになる。

岡崎教育長

以上で協議報告を終了する。

岡崎教育長

次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

金子事務局長

次回の定例教育委員会会議は平成29年10月23日（月）午後2時から美祢図書館視聴覚室において開催する旨を通知。

岡崎教育長

午後3時30分教育委員会会議の終了を告げる。